令和５年１２月１２日
九十九里地域水道企業団
電話　０４７５-５４-０６３１

九十九里地域水道企業団の浄水場における汚泥の放射性物質の測定結果について

九十九里地域水道企業団では、東金浄水場の浄水処理過程で生じる汚泥について、搬出時期を迎えたため、11 月 27 日にサンプリング採取を行い、放射性物質を測定しましたのでその結果についてお知らせします。

１．測定結果

(1)東金浄水場（11 月 27 日採取）　　単位：Bq(ﾍﾞｸﾚﾙ)/kg

項　　目	放射性ヨウ素	放射性セシウム		
	I－131	Cs－134	Cs－137	合計
天日乾燥汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出

◎　水道水については、平成 23 年 4 月 12 日以降、いずれの浄水場からも放射性物質が不検出の状況となっておりますので、安心して飲用等にご利用ください。

２．今後の対応
今回測定した汚泥については、セメント原料として処分します。
今後とも汚泥の搬出時期にあわせて測定を実施し、結果が判明次第お知らせします。

３．平成 30 年度以降の放射性物質の測定について
平成 23 年 4 月以降、搬出時期に放射性物質の分析を各乾燥床ごとに実施してまいりましたが、ここ数年 100Bq/kg 以下と非常に低い濃度で安定した状況が続いております。
このことから、平成 30 年度以降の放射性物質の分析は、搬出時 1 床を実施することに変更しました。